

## 令和6年度第4回札幌方面芦別警察署協議会議事概要

### 1 開催日時

令和7年3月4日(火)午後4時0分から午後5時0分までの間

### 2 開催場所

札幌方面芦別警察署 会議室

### 3 出席者

#### (1) 協議会委員 6人(定員7人)

会長 遠藤 均

委員 横浜 博、畠山 優喜、須藤 美紀子

坂田 啓一郎、斉藤 敏幸

#### (2) 警察署 4人

署長 佐々木 好明

副署長 石川 貴章

刑事・生活安全課長 水島 典也

地域・交通課長 土屋 典照

### 4 会長挨拶

本日は令和6年度の最終回の協議会となり、芦別警察署における高齢者対策等について詳しく説明していただく予定である。

警察署協議会は警察と地域住民との貴重な情報交換の場となっていることから委員の皆様には、忌憚のない御意見をお願いしたい。

### 5 署長挨拶

委員の皆様には、御多用の中、協議会に御出席いただき感謝を申し上げます。

本日は「芦別警察署の高齢者対策について」御説明申し上げますので忌憚のない御意見を賜りたい。

### 6 諮問事項

#### (1) 諮問事項「芦別警察署における高齢者対策について」

##### ア 説明

副署長以下で「芦別警察署の高齢者対策」について説明。

##### イ 委員の意見(答申)

#### ① 頼城・西芦別地区における継続したパトロール等について

##### ○ 委員(意見)

人口減少、高齢化が進む頼城・西芦別地区だが、駐在所がパトロールをしっかりとやってくれており感謝している。

警察署が統合されても住民が安心できるようパトロールをお願いしたい。

② 運転免許証を自主返納した高齢者の年齢層について

○ 委員（質問）

運転免許証の自主返納について説明があったが、返納している高齢者はおおむね何歳くらいの方が多いか。

○ 警察（回答）

70歳代から80歳代の方が多いと思われるが、確認の上、改めて回答させていただく。

③ 身体機能の低下を認識できる試験の導入について

○ 委員（意見）

高齢者には運転免許証の更新時に自身の身体機能の低下等を認識させる運転技術に関する試験を追加してはどうか。

○ 警察（回答）

高齢運転者教育に関する御意見として参考とさせていただく。

④ 交通安全講話について

○ 委員（質問）

野花南や上芦別地区では交通安全講話を実施しているようだが、市内中心部でも交通安全講話を実施しているのか。

○ 警察（回答）

定期的を実施している。

○ 委員（意見）

市内の老人クラブ等において交通安全講話を実施しているとのことであったが、頼城地区には老人クラブがないのだけでも街頭啓発には人が集まるので、その機会を利用して、講話を実施してはどうか。

○ 警察（回答）

御意見を参考に地域の実情に応じた交通安全指導に取り組んでまいりたい。

7 その他の要望・意見

なし

以 上